

大津市環境基本計画（第3次）中間見直し支援業務
企画提案書作成要領

- 1 企画提案書の作成にあたっては、以下の項目に留意して企画提案書を作成すること。なお、本業務を効果的かつ円滑に実施するため、新たな提案項目等の追加を妨げない。
 - (1) 本業務の実施にあたっての総合的な考え
本業務の応募に至った経緯や動機、総合的な業務の進め方、提案者の強み など
 - (2) 社会情勢の変化等を踏まえた大津市環境基本計画（第3次）（以下「本計画」という。）
中間見直しの方向性
本計画の評価や見直しを検討すべきポイント、大津市での課題と考える事項 など
 - (3) 業務内容における進め方等の提案
仕様書の「3 業務内容」に基づき、具体的な進め方や作業についての提案 など
 - (4) 本業務の円滑な推進とより良い計画とするための追加提案
仕様書に掲げる業務、提案者業務提案をより円滑かつ効果的に進めるための提案業務 など
 - (5) 実施体制の提案
本業務の全体管理体制、各業務の推進体制、担当者の業務実績 など
 - (6) 工程計画の提案
- 2 下記スケジュール（予定）を参考にする事。
 - (1) 大津市環境施策推進本部（庁内における協議）
令和8年5月下旬、令和8年10月中旬
 - (2) 大津市環境審議会
令和8年6月上旬、令和8年11月上旬
 - (3) パブリックコメント
令和9年1月中旬
 - (4) 計画策定
令和9年3月中旬
- 3 大津市環境基本計画（第3次）の推進状況について、大津市環境審議会の議題として報告している資料を参考にする事。
- 4 企画提案書はA4版、長辺綴じを基本とし、表紙に「大津市環境基本計画（第3次）中間見直し支援業務企画提案書」と記載し、原本1部、副本2部のみ余白に会社名等を記載すること（副本6部については、会社名等企画提案者を特定することができる内容を除く）

こと)。

- 5 提出部数は9部（原本1部、副本8部）とし、提出後の資料追加、修正は認めない。また、提出された書類等は返却しない。
- 6 必要に応じて、補足資料の提出を求めることがある。
- 7 具体的なプレゼンテーションの日程等については、別途通知する。